

新人教育プログラム

キャリアラダー

	主任			
	副主任・リーダー			
	E級	S級	F級	J級
	(Executive/Engineerクラス)	(Supervisor/senior-officerクラス)	(Foreman/Officerクラス)	(Junior Workerクラス)
業務の達成度 業績 成果	目標達成のためのリーダーシップを持つ 管理者を補佐して部下の指導や支援ができる	対象を全体的に把握し、長期的な見通しを持つ トラブルにも対応できる	担当患者に対して個別性を重視した実践ができる 訓練時にチームメンバーとして自立している 後輩への援助ができる	所属部署における基礎的な技術を習得する 指導を受けながらチームメンバーとして行動できる
業務知識 スキル	不明点について自ら調べることができる 高い危機管理能力、専門技能、管理能力を有している	失敗について調査して対策を練ることができる キャリア開発に対して目指す方向性を持つ(ジェネラ リスト・スペシャリスト・管理者・教育者)	与えられた役割や業務について疑問があれば質問 ができる	失敗を振り返り、とどまることなく物事に積極的に取 り組んでいる
対人能力 (指導力・統率力・折衝力・調整力) ※J級は仕事の正確さと読み替える	目下の者に専門性を持った指導や支援ができる 他部署、他施設との調整ができる	カンファレンス等会議で適切な発言ができる 多職種とも円滑なコミュニケーションが取れる	リハビリスタッフで決定した事柄に協力することがで きる	報告・連絡・相談ができる
課題解決能力(企画力・判断力) ※J級は仕事の迅速さと読み替える	自らの発想を持って、新規事案を発案できる 部下の問題点を把握している	訓練内容を振り返り、適切に変更する事が出来る	訓練内容の振り返りが出来る	就業時間内に、患者の訓練を終えることが出来る
情意、モラル(接遇)	/	挨拶や整理整頓を自ら進んでしている コンプライアンスを順守できる 相手が嫌がることをしない、言わない 上位者の指導に従い行動する	挨拶や整理整頓を自ら進んでしている コンプライアンスが理解できる 相手が嫌がることをしない、言わない 上位者の指導が理解できる	元気の良い挨拶や整理整頓を自ら進んでしている 接遇マニュアルが順守できる 上位者の指導に対し感謝の言葉を示している

専門職・組織人としての基本姿勢と態度の到達目標				
分類	項目		自己評価	実地指導者
一般業務管理	1	休暇・時間外勤務・出張等の手続きを適切に行うことができる		
	2	物品・備品の管理ができる		
	3	管理者に業務上の報告・連絡・相談を適切に行うことができる		
	4	1日の時間管理を行い、業務を時間内に遂行することができる		
	5	対象者の担当開始から終了までの業務の流れを理解している		
診療報酬・カルテ管理	1	所属施設に関連する診療・介護報酬の内容を理解している		
	2	計画書等の作成開始から終了までの流れを理解している		
	3	理学療法時間の変更・担当対象者の申し送りなどの連絡報告ができる		
	4	(電子)カルテ管理・操作を理解し、生化学・画像データ等を確認できる		
	5	診療記録を適切に記載できる		
	6	添書等の他施設への情報提供を適切に行うことができる		
	7	福祉用具・補装具等の処方から完成までの流れを理解している		
医療安全管理・感染対策	1	緊急時に多職種やスタッフとともに対応することができる		
	2	緊急コールの手順を理解している		
	3	インシデント・アクシデントレポートを作成・報告ができる		
	4	緊急時の避難経路や消火器の設置場所を知っている		
	5	AED、救急カートの保管場所を知っている		
	6	急変時のBLSが実施できる		
	7	標準予防策（スタンダードプリコーション）が適切にできる		
	8	嘔吐物・汚物の処理が適切にできる		
	9	転倒転落防止策を実施できる		

理学療法専門技術についての到達目標				
分類	項目		自己評価	実地指導者
理学療法プロセス	1	既往歴・現病歴など理学療法を実施する上で必要な情報を収集できる		
	2	疾患・障害に対して、適切な評価項目を選択することができる		
	3	ICFを用いて全体像を把握できる		
	4	得られた情報から対応すべき課題・問題点を抽出することができる		
	5	予後予測・ゴール設定ができる		
	6	アセスメントに合わせたプログラム立案ができる		
	7	随時、理学療法のプログラム・ゴール設定を見直すことができる		
	8	対象者・家族に対して評価結果、治療方針等を説明できる		
理学療法評価	1	意識レベルを判定できる		
	2	関節可動域、感覚、筋力、疼痛、ADLなどを評価することができる		
	3	運動器疾患に関する特異的なスケールを用いて評価することができる		
	4	中枢神経疾患に関する特異的なスケールを用いて評価することができる		
	5	内部障害疾患に関する特異的なスケールを用いて評価することができる		
	6	在宅環境の情報収集ができる		
理学療法治療技術	1	関節可動域運動を実施できる		
	2	筋力増強運動を実施できる		
	3	バランス練習を実施できる		
	4	基本的動作練習を実施できる		
	5	移動動作練習を実施できる		
	6	日常生活活動練習を実施できる		
	7	各種物理療法機器の適応と禁忌を理解し、適切な操作ができる		
	8	各種車椅子・福祉用具等の選定・調整・操作を行うことができる		
	9	義肢・装具の適合を確認することができる		
	10	自主練習の方法を対象者・家族等に指導することができる		
	11	介助方法を家族・職員等に指導することができる		

管理的側面についての到達目標				
分類	項目		自己評価	実地指導者
一般業務管理	1	休暇・時間外勤務・出張等の手続きを適切に行うことができる		
	2	物品・備品の管理ができる		
	3	管理者に業務上の報告・連絡・相談を適切に行うことができる		
	4	1日の時間管理を行い、業務を時間内に遂行することができる		
	5	対象者の担当開始から終了までの業務の流れを理解している		
診療報酬・カルテ管理	1	所属施設に関連する診療・介護報酬の内容を理解している		
	2	計画書等の作成開始から終了までの流れを理解している		
	3	理学療法時間の変更・担当対象者の申し送りなどの連絡報告ができる		
	4	(電子)カルテ管理・操作を理解し、生化学・画像データ等を確認できる		
	5	診療記録を適切に記載できる		
	6	添書等の他施設への情報提供を適切に行うことができる		
	7	福祉用具・補装具等の処方から完成までの流れを理解している		
医療安全管理・感染対策	1	緊急時に多職種やスタッフとともに対応することができる		
	2	緊急コールの手順を理解している		
	3	インシデント・アクシデントレポートを作成・報告ができる		
	4	緊急時の避難経路や消火器の設置場所を知っている		
	5	AED、救急カートの保管場所を知っている		
	6	急変時のBLSが実施できる		
	7	標準予防策（スタンダードプリコーション）が適切にできる		
	8	嘔吐物・汚物の処理が適切にできる		
	9	転倒転落防止策を実施できる		

OT クリニカルラダー

項目	ステージ I (1~3年目=新人)	ステージ II (3~5年目)
リスク管理	<input type="checkbox"/> 医療安全や感染対策マニュアルを理解できる	<input type="checkbox"/> 医療安全や感染対策マニュアルを理解できる
	<input type="checkbox"/> 患者の急変時に即座に上長に報告し、指示のもと対応できる	<input type="checkbox"/> 患者の急変時に即座に BLS 等の応急対応ができる
	<input type="checkbox"/> ヒヤリハットおよびインシデント発生時に上長報告と Mint 入力ができる	<input type="checkbox"/> ヒヤリハットおよびインシデント発生後の分析ができる
環境整備	<input type="checkbox"/> 環境整備の必要性について理解できる	<input type="checkbox"/> 環境整備の必要性について理解し、新人へ指導できる
	<input type="checkbox"/> シーツ・タオル交換やホットパックウォーマー清掃ができる	<input type="checkbox"/> リハビリ備品の清掃や片づけが率先してできる
	<input type="checkbox"/> 使用した物品 (血圧計・OT 道具) の片づけができる	<input type="checkbox"/> リハビリ備品の不具合を発見し上長に報告できる
	<input type="checkbox"/> センサーベッド・マット・テントウムシを正しく ONOFF ができる	<input type="checkbox"/> センサーベッド・マット・テントウムシを正しく使用することができ、新人指導ができる
業務	<input type="checkbox"/> 申し送りおよびカンファレンスに参加し必要事項を発言できる	<input type="checkbox"/> 申し送りおよびカンファレンスに参加し自分の意見を発言することができる
	<input type="checkbox"/> 入棟会議参加し、内容を要約できる	<input type="checkbox"/> 入棟会議内容を要約し記載し、急性期スタッフからの情報収集もできる
	<input type="checkbox"/> リハビリ実施前日にリハビリ予約入力ができる	<input type="checkbox"/> リハビリ実施前日にリハビリ予約入力ができ、新人指導ができる
	<input type="checkbox"/> リハビリ実施および実施時間記録ができる	<input type="checkbox"/> リハビリ実施および実施時間記録ができ、新人指導ができる
	<input type="checkbox"/> カンファレンスに必要な書類の作成ができる	<input type="checkbox"/> カンファレンスに必要な書類作成ができ、新人指導ができる
	<input type="checkbox"/> サマリー作成ができる	<input type="checkbox"/> サマリー作成ができ、新人指導ができる
	<input type="checkbox"/> FIM 評価ができ、上長に相談しながら予測 FIM を考えることができる	<input type="checkbox"/> FIM 評価および予測 FIM 評価ができ、新人指導ができる
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 担当患者の予測実績指数と実際の実績指数の分析考察ができる
	<input type="checkbox"/> 安静度変更に伴う電子カルテ上での情報提供ができる	<input type="checkbox"/> 安静度変更に伴う電子カルテ上での情報提供ができ、新人指導ができる
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 安静度変更に伴う、環境調整 (病室レイアウト変更・移動補助具変更) の提案ができる
OT 実践	ステージ I (1~3年目=新人)	ステージ II (3~5年目)
	<input type="checkbox"/> 中枢神経疾患患者のゴール設定や治療が指導のもとでできる	<input type="checkbox"/> 中枢疾患患者の評価・治療ができ、上長に経過を報告できる
	<input type="checkbox"/> 整形外科疾患患者の評価と問題点列挙ができる	<input type="checkbox"/> 整形外科疾患患者の評価・治療ができ、具体的なゴール設定ができる
	<input type="checkbox"/> 整形外科疾患患者のゴール設定や治療が指導のもとでできる	<input type="checkbox"/> 整形外科疾患患者の評価・治療ができ、上長に経過を報告できる
	<input type="checkbox"/> 上肢機能評価 (ROM-T、MMT、STEF、感覚テストなど) ができる	<input type="checkbox"/> 上肢機能評価 (ROM-T、MMT、STEF、感覚テストなど) とその分析ができる
	<input type="checkbox"/> ベッドからの起き上がり動作の評価と介助ができる	<input type="checkbox"/> ベッドからの起き上がり動作の評価と介助方法について、新人指導ができる
	<input type="checkbox"/> 車いすポジショニング・トランスファーが安全に行うことができる	<input type="checkbox"/> 車いすポジショニング・トランスファーが安全に行うことができ、新人指導ができる
	<input type="checkbox"/> 食事動作	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 整容動作	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> トイレ動作	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 更衣動作	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 入浴動作	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 歩行	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 家事動作・IADL	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> アクティビティ	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 家屋訪問	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 院外リハビリ	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/> 退院時指導	<input type="checkbox"/>	

ST クリニカルラダー

第一段階(1年～3年)	第2段階(2年～5年)
感染に対する標準予防策の理解と実施ができる	感染に対する標準予防策の実施・指導ができる
上司や担当部署への報告・連絡・相談ができる	
BLS等の患者急変時に対応ができる	BLS等の患者急変時に下位の者へ指示ができる
Mint報告ができる	Mint報告と原因の分析ができる
吸引手技ができる	吸引手技の実施、指導ができる
患者本人・家族から情報収集ができる	
多職種から情報収集ができる	
多職種へ情報提供ができる	
日々の治療について充実してカルテ記載ができる	カルテ内容について下位の者へ指導ができる
カンファレンスに参加し、評価内容や目標設定の発言ができる。	カンファレンスにて意図したプレゼンテーションができる
サマリー作成ができる	サマリーの内容について指導ができる
嚥下機能スクリーニングができる	嚥下機能スクリーニングから嚥下機能分析ができる
食事場面から嚥下機能評価ができる	食事場面から嚥下機能評価・分析ができる
VE検査のセッティングができる	VE検査を中心となって実施・評価できる
嚥下機能評価から食事内容の設定ができる	嚥下機能評価から予後予測が行える
食事介助について注意書きの作成ができる	食事介助について病棟スタッフ・家族へ指導が行える
VF検査のセッティングができる	VF検査から嚥下機能評価・分析・訓練立案ができる
高次脳機能スクリーニングが適切に行える	高次脳機能スクリーニングの結果を分析・訓練立案できる
SLTAが適切に行える	SLTAの結果を分析・適切な訓練が行える
患者とのコミュニケーション方法について検討できる	患者とのコミュニケーションについて多職種・家族へ指導できる
発声発語機能検査が適切に行える	発声発語機能検査結果の分析・訓練立案が行える
構音検査が適切に行える	構音から動きの分析・訓練立案が行える
複雑な高次脳機能検査が実施できる	複雑な高次脳機能検査の分析・訓練立案ができる
退院時指導が行える	退院時指導が行える